

活 動 記 録 簿

議員名 畑中 譲

年 月 日	令和5年8月30日			
標 題	友議号 2023. 8 V o l . 23			
相 手 方	市民			
配布部数等	10,000 部（両面）印刷、10,000 部配布			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・ 阪南市における多様な教育カリキュラム②について ・ 政府への要望活動について（特別地方交付税等） ・ 泉州南消防組合議会定例会等について ・ 西部丘陵地区産業集積用地造成事業について			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	郵送料	61,977 円	内訳：849 通	
	配布委託料	35,200 円	内訳：6400 通	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	97,177 円	使途項目（ ）	
備 考	領収書、請求書、市政報告書			

友譲号

Yujo-Go!

2023.8
Vol.23

阪南市議会議員

畑中 譲 ゆずる 活動報告

多様な教育カリキュラム② ～次世代へつなぐために～

「独自色の教育」を打ち出すために

友譲号Vol.21でも、子どもたちに「生き抜く力」を育むためには、「目に見えない学力＝非認知能力」の重要性について掲載しました。今回の私の考えは、学校教育は「量」の時代から「質」の時代へと移行すること。すなわち、社会で生きて働く力の育成をすることへと大きく舵を切ることが求められています。阪南市を担う子どもたちが先行き不透明な社会に生きていくための人間形成やグローバル社会に対応できるためのスキルを身に付けるためにも、多様な教育カリキュラムが必要と考えます。

本市の特色ある教育と言え、**「海洋教育」**があげられます。「海とふれあい、海を学ぶことで地域の環境に関心を持つとともに、地域の人と共に地域で活動を行い、地域の一員として自覚を育む」ことを目標とし、市内各小学校では、ワカメの養殖や海苔漉き体験等、地域の漁業関係者の協力をいただきながらの「聞き書き」の学習に取り組み、阪南市独自の海洋教育副読本「はんなんのうみ」を作成しています。

また、大阪湾の環境保全に向けてのアマモ場の再生活動等が評価され、2019年G20大阪サミット配偶者プログラムで、阪南市の子どもたちが事例の発表を行いました。阪南市がそれだけ素晴らしい海洋教育に取り組んできたことへの結果だと思います。**自分が受けた教育を今度は自分の子どもに受けさせたいと思うような循環するよ**

うな施策。それが市の発展に繋がっていくと私は思います。

つぎにグローバル化する現在社会において、世界共通語である英会話教育。一

般的な英語教育ではなく英会話教育の充実は必須であります。当然、市においてもJETプログラムを活用、ネイティブのアメリカの方(ALT)を

8名任用していること、英語で描かれた絵本の読み聞かせや英語の歌、英語劇鑑賞事業など努力していただいておりますが、

- ・絶対的に授業料を増やすための教育課程特例制度(英語科)のさらなる時間の確保
- ・国際交流(姉妹校提携)の実現
- ・夏休みなどを利用した短期集中事業(イングリッシュキャンプ)の実施
- ・各小・中学校へALTを1人以上の配置

なども有効と考えます。

全国的には、コロナ禍以降、在宅勤務が普及する中、ユニークな教育を行う学校に子どもを通わせるために家族で移住する「教育移住」が増加しており、注目を集めています。

人口減少が深刻化している本市こそ、教育に独自色を打ち出すことにより、「教育移住」につなげるべきだと考えます。市外に住む方が、「阪南市の学校で学べば英語を話せるようになるよ」これだけでも移住してこられる方が必ずいると思います。しかしながら、その実現のためには、相当の財源が必要となってきますが、阪南市の将来を見据えたとき、無理をしてでも、独自教育のために思い切った先行投資をするべきであり、必要な財源を市が確実に確保していくことが市の発展のためにも、次世代へつなぐためにも必要不可欠な施策となります。

自主財源の乏しい本市にとって「阪南市を救うのは『教育』」であります。



写真「阪南市ホームページ」より



令和5年 第2回定例会

6月8日、定例会(本会議)が16日間の会期で開議されました。補正予算が主な案件でしたが、請願第1号として、阪南市西部丘陵地区の「環境に配慮された産業誘致ゾーン」の土地利用等に関する請願が提出されましたが、賛成少数で不採択となりました。

政府への要望活動

財政の厳しい阪南市にとって財源確保が最重要課題であります。本年も、特別地方交付税の確保のため、谷川とむ自由民主党副幹事長に調整

をしていただき尾身朝子総務副大臣と面談、阪南市の実情を説明させていただきました。その結果、令和4



年度は3億7,418千円を確保することが出来ました。そして、二階俊樹秘書に調整をいただき、阪南市を含む広域におよぶ諸課題を克服するため、二階俊博国土強靱化推進本部長と面談、要望活動を実施してきました。今後も、阪南市が少しでも良くなればとの思いで、こうした政府への要望活動を精力的に続けていきます。

泉州南消防組合

令和5年2月定例会が1日の会期で開催され、主に令和5年度一般会計予算が審議されました。私は以前から泉州南消防組合においてもドローン配置の必要性を訴えてきま



議員 畑中 譲
(阪南市議会選出)

した。また、令和元年、活用方法を見学するため、先にドローンを運用している奈良県広域消防組合への視察も行いました。その結果、今回の定例会で、泉州南消防組合にて、ドローンの購入を予算計上されたことに安堵しております。

また、常備消防力適正配置計画に基づき、阪南署(黒田地区)が南西分署(桃の木台地区)へ移転することとなり、令和5年4月1日、移転式が新阪南署(元南西分署)で行われました。新阪南署は、高度な訓練施設を備え、女性職員がいきいきと働ける職場環境が整備されており、式典後には、阪南消防署と特別救助隊による消防訓練が実施されました。なお、旧阪南署は北分署として活動されることとなります。



西部丘陵地区産業集積用地造成事業の中断

企業誘致に対する私の考えは、前回の友譲号でも掲載しましたが、阪南市の自主財源の確保のためにも、新たな総合計画では土地利用計画を見直し、事業者もこの計画に則り造成事業が動き始めました。環境影響評価方法書に関する保全の見地から阪南市長の意見を含めた大阪府知事の意見が造成事業者提出されました。これを受け事業者による環境アセスメントの手

続きが始まり、環境アセスメントの準備書が作成されていくことになるのですが、同じく、私たち議員としても、市民の皆さまや自然環境に対して影響を及ぼさないかの議論をする流れなのですが、その前段階で、地元府議会議員から「根拠のない内容で誹謗中傷を受けたため事業を中断する」と事業者からの説明がありました。

大切にしますあなたの声を

小さなことから一つひとつ頑張ります。
皆様の声をお聞かせください。

発行

畑中 譲 市政事務所

〒599-0204 大阪府阪南市鳥取223-9

TEL 072-471-0626

活 動 記 録 簿

議員名 畑中 譲

年 月 日	令和5年12月28日			
標 題	友議号 2023. 12 Vol. 24			
相 手 方	市民			
配布部数等	11,000部（両面）印刷、11,000部配布			
目的、内容、結果等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・ 泉南清掃事務組合議会泉南清掃工場次期ごみ処理施設計画について ・ 令和5年第1回臨時会 ・ 泉州南消防組合議会行政視察 ・ 薬剤師問題議員連盟			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	郵送料	61,320 円	内訳：840 通	
	配布委託料	38,940 円	内訳：7,080 通	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	100,260 円	使途項目（ ）	
備 考	領収書、請求書、市政報告書			

友譲号

Yujo-Go!

2023.12
Vol.24

阪南市議会議員

畑中 譲 ゆずる 活動報告



泉南清掃事務組合泉南清掃工場 次期ごみ処理施設計画



泉南清掃事務組合泉南清掃工場は、昭和61年4月に供用を開始後、阪南市及び泉南市から排出される一般廃棄物の中間処理を行ってきました。稼働開始から44年が経過しており、平成27年3月には基幹的設備改良工事が完成、令和11年度までの延命化を図りました。現在は、他施設へ議会行政視察の取り組みなどの実施をしながら、令和12年度に新しい焼却炉の稼働をめざして次期ごみ処理施設の建て替えの計画を進めています。

概算建設費は、近年の動向を考慮し熱回収施設実施価格から近似式を用いると、令和6年度のトン

単価建設費をもとに、約90,000千円/tと想定することから次期ごみ処理施設(焼却施設)規模140t/日としたうえで約165億円(税込)と設定しております。

経済性における観点からも、建設予定地(現泉南清掃工場)は既に開発済であることから、新しい場所に建設する場合と比べ土地の取得や造成等に必要

な経費が削減可能であることと、既設焼却施設の解体跡地に一般廃棄物

処理施設(粗大ごみ選別ストックヤードなど)を設置することで国からの交付金の使用が可能になることから、跡地利用も含め検討を進めており、経済性を考慮した更新が可能であると考えています。

- ①焼却施設 約140t/日 (45m×70m)
- ②破砕施設 約15t/日 (25m×50m)
- ③ランプウェイ (幅6m)
- ④外周道路 (幅8m)
- ⑤計量棟
- ※別棟を想定
- ⑥粗大ごみ選別ストックヤード
- ※プラットフォーム下(1F)



次期ごみ処理施設の建設規模

泉南清掃事務組合議会(阪南市議会議員6名・泉南市議会議員6名の12名で構成)においても、次期ごみ処理施設の新設に向けて鋭意協議を行っていますが、日本国際博覧会(大阪・関西万博)でも、昨今の物価高や人件費の高騰、作業員不足などの影響を受け建設費用が当初予定の1.8倍に膨らんでおり、次期ごみ処理施設建設費においても同様の増額が危惧されるため、何らかの対応が迫られております。とはいうものの、市民にとってなくてはならない施設のため、人口減少を見据えた計画の規模縮小であったり、物価高等の動向を注視しながら更なる焼却炉の延命の方法を導き出すのか、財源を確保するための方策などの検討をかさねながら、より良い施設となるよう努力してまいります。



全体配置図

令和5年第1回臨時会

10月18日、臨時会(本会議)が2日間の会期で開議され、一般会計補正予算(第5号)等の議案が審査され、いずれも全会一致で可決されました。また追加議案として、正副議長選挙並びに各委員会委員の選任等、議会の役選が行われました。

議長には選挙で私、畑中讓が選出されました。誠に身の引き締まる思いであり、その職責の重大さを痛感しておりますが、本市の発展のため全力を傾注してまいります。また、現在、**本市**

が近畿111市で構成する近畿市議会議長会の会長市であることから、併せて来年4月の総会までの間、近畿市議会議長会の会長の重責を担うことになりました。なお、副議長には推薦により岡やよい議員が選出され、監査委員には福田雅之議員が任命されました。任期は申し合わせにより、いずれも来年の臨時議会までの約1年間となります。



泉州南消防組合議会行政視察

令和5年7月19日、午前から堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点へ視察。大規模災害発災時に「救援物資の中継基地、被災地支援隊のベースキャンプ、ヘリコプターによる災害医療支援」など重要な機能を整備しており、**西日本で初の「高次支援機能」の役割を担う防災拠点へ行ってきました。**

当防災拠点の設備のなかで大変興味深かったのが、海水淡水化装置(17m³/日)が設置されており、約5,000人分の飲料に対応できると説明がありました。ちなみに設置費用は、受水槽と配管設備を除き



海水淡水化装置

約3,500万円、年間維持費が100万円程度かかるということでした。

午後からは、最新鋭の設備を誇るアジア最大級の消防車製造工場でもある「モリタ三田工場」を視察。

火災だけでなく、多様化する災害に対応するため「予防」「減災」「復旧・復興」といった災害の場面ごとに必要な製品、サービスを提供されています。工場視察案内の職員の方には、製造工程について大変丁寧な説明を受け、有意義な視察となりました。



モリタ三田工場

薬剤師問題議員連盟

医療品及び薬剤師に関する諸問題を研究し、地域における薬剤師の現状を把握し、課題の解決を図ることを目的に大阪府薬剤師連盟と協力し活動するために設立されています。

この間、**私は阪南市薬剤師の問題を解決に**

努める議員として、大阪府・大阪市・堺市・市町村による合同総会や泉南支部大会に出席。多岐にわたる問題について意見交換をさせていただいております。

畑中阪南市議



大切にしますあなたの声を

小さなことから一つひとつ頑張ります。
皆様の声をお聞かせください。

発行

畑中讓 市政事務所

〒599-0204 大阪府阪南市鳥取223-9

TEL 072-471-0626